

子育ての『?』を気軽に相談

10/1

『ネウボラのぼりべつ』開設



▲専門職員による個別相談



▲1階の旧キッズルームを改装して『ネウボラのぼりべつ』

※『ママあい』・『ぼっぼ』は、事前の申し込みが必要で、開設日など、詳しくは19ページをご覧ください。健康推進グループ（☎0100）にお問い合わせください。

また、『ぼっぼ』では、親子で楽しく遊びながら、育児ストレスの解消に向けて、保育士などが個別で遊びの紹介や育児相談に応じますので、気軽に相談ください。

ネウボラのぼりべつでは、産前・産後相談『ママあい』やあそび相談『ぼっぼ』をそれぞれ週に1回程度実施しており、『ママあい』では、妊娠中や産後の授乳・育児について、助産師などが個別で相談を受けます。

開設初日には、早速親子連れが来訪し、絵本やおもちゃが用意された専用相談室『ネウボラルーム』で、助産師に子育ての疑問や悩みなどを相談しました。

10月1日(木)、市は、しんた21内に、子育て世代包括支援センター『ネウボラのぼりべつ』を開設しました。妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うため、保健師や助産師などが、妊娠・出産・子育てに関するさまざまな相談に応じるほか、関係機関と連携して必要な支援や情報を提供します。

産前・産後相談『ママあい』

- ▶時間 ①10時～10時30分、②10時45分～11時15分、③11時30分～12時

▶対象 妊婦または生後4カ月未満の子どもとその家族

あそび相談『ぼっぼ』

- ▶時間 ①10時～10時45分、②11時～11時45分、③13時15分～14時

▶対象 生後4カ月以降の子どもとその家族

新たな防災拠点

10/1

消防署東支署開署式

10月1日(木)、市は、消防署東支署で開署式を行い、業務を開始しました。

平成30年から建設を進めていた同支署、鉄筋コンクリート造2階建て（一部4階建て）、延べ床面積約1千200平方メートルの建物内には、事務室や訓練室をはじめ、仮眠室や食堂、会議室もあります。会議室は市民のみなさんも利用できますので、ぜひご利用ください。

高い耐震性能と災害などの停電時に長時間対応できる非常用発電設備を備えた同署を防災拠点とし、これからも地域の安全と安心を守っていきます。



▲お披露目された縦6m、横14mの手形アート（ドローンによる撮影）

みんなに届け、この思い

緑陽中学校・手形アート

9/30

9月30日(水)、緑陽中学校全校生徒による『手形アート』が完成し、同校グラウンドに広げられました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校祭の中止が余儀無くされた今年。代わりにできることはないかと、同校の生徒会が中心となって取り組み、全校生徒の手によって約3カ月をかけて完成しました。

市制施行50周年を記念したロゴマークと『コロナに負けるな登別』という力強いメッセージが描かれた作品。込められた多くの思いが、まちを勇気づけていました。



▲開署を祝うモニュメントの除幕

▼開署式が行われた消防署東支署（中登別町207番地）

